

【2025 年度/専門科目領域/専門科目群/リハビリテーション学科 作業療法学コース/作業療法学科】

15	[疾患・障害別の日常生活活動支援⑩] 統合失調症患者の ADL 評価・支援。これまでの総括、補足。	講義		1
試	定期試験 達成度評価、評価のポイントを参照			

総合評価割合 (%)		達成度評価					合計
		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	
		65	0	35	0	0	100
総合 力 指 標	知識・技術力	30	0	5	0	0	35
	思考・推論・創造する力	20	0	15	0	0	35
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	5	0	0	5
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	0	0
	問題を発見・解決する力	15	0	10	0	0	25

評価のポイント			評価の実施方法と注意点	フィードバックの方法
評価方法	行動目標			
試験	①	✓	授業で学んだ教科書、資料、口頭説明、グループ発表等の内容に基づいた内容が出題され、それぞれについてどの程度理解できているかが主に問われる。	全体に向けた講評を Teams 上で行い、必要に応じてリモート・対面等で個別に振り返りを行う。
	②	✓		
	③	✓		
	④	✓		
	⑤	✓		
	⑥			
レポート	①			
	②			
	③			
	④			
	⑤			
	⑥			
成果発表	①	✓	提示されたテーマについて、評価の視点や日常生活活動上の課題(問題点)を挙げ、ADL 障害像を説明し、その課題に対する具体的な介入方法を示してもらおう。積極的に文献にもあたり、明確な根拠を示すことを心掛けてほしい。グループ発表となるが、個々の役割遂行や成果も重視するため、能動的に行動することが求められる。	発表準備時や発表後に意見交換とフィードバックを行う。
	②	✓		
	③	✓		
	④	✓		
	⑤	✓		
	⑥			
ポートフォリオ	①			
	②			
	③			
	④			
	⑤			
	⑥			
その他	①			
	②			
	③			
	④			
	⑤			
	⑥			

備 考

他 担 当 教 員	なし
教員の実務経験	担当する教員は作業療法士として 10 年以上の臨床経験を有する。
実践的授業の内容	テキストと併せて臨床での評価、治療を通して得た知見に基づき講義を展開する。
そ の 他	授業に臨む上での決め事を遵守すること。問題がある場合は退室してもらいます。